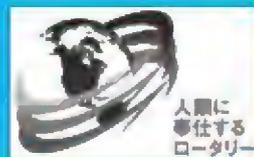


OITA WEEKLY



第38回例会 2017年4月4日 No.3236
＜本日のプログラム＞

例会日／毎週火曜日 12:30
例会場／トキハ会館 4F
会長／鈴木 宗 巖
幹事／川 野 みどり

(会 食 12:20~12:40)

点 鐘 12時30分
国 歌 君 が 代
ロータリーソング 奉仕の理想
ゲスト・ビジター紹介 鈴木 会長
会長の時間 鈴木 会長
出席及び幹事報告 川 野 幹 事
委員会報告 関係委員長
ニコボックス 野村 S. A. A.

今週のお祝い

出席100% 阿部 成善会員 27年
麻生 益直会員 16年
渦古 隆会員 1年
野村真太郎会員 1年
結婚記念日 佐藤 隆則会員 4月4日
誕生日 仲摩 和雄会員 4月8日

卓 話

「時事通信社のご紹介と
今後の新聞業界について」

(株)時事通信社 大分支局
支局長 西村 修 氏

第37回 3月28日
例会記録
出席報告

会員総数 (免除会員)	53名 (8)
出席総数 (免除会員)	33名 (1)
出席率	71.74%
ゲスト	0名
ビジター	0名
3月14日 修正出席率 98%	

多くの方々に地区大会に出席していただきありがとうございました。

地区指導者育成セミナーでは、中村靖治2770地区バスターガバナーに、「ロータリークラブの変化と対応について」と題して講演していただきました。講演の骨子は以下のとおりです。

当初のロータリークラブは、例会が月2回で7月と8月は休会としており、例会毎に会員相互の商取引を報告するといった、信頼できる商取引の人脈形成を主眼として活動してきた。ロータリーで変えてはならないものは、自らの職業を通じて社会に貢献するという奉仕の理念、超我の奉仕といった哲学であり、ポール・ハリスが「ロータリーは変化する世界とともに変わっていかねばならない」と述べたように、R I・地区クラブの組織の管理運営及び奉仕活動の実践については、変化する世界とともに変わっていかねばならない。4つのテストは倒産しそうな会社の再生のために提唱されたもので、翻訳は1954年に70数件の応募者の中から採用された。ロータリーは超我の奉仕という奉仕哲学と、最も奉仕する者は最も多く報いられるという実践倫理といった奉仕理念を学びながら奉仕の心を育み自身自身を磨き世のため人のために国際貢献、社会貢献して行動していくものである。会員は「寛容でおもいやりと友情の精神」に溢れたひとでなければならない。クラブの特色を生かそう。クラブの価値はそのクラブがいかなる人材を育てたかによって計られる。

信頼できる取引相手の人脈形成のために誕生したロータリークラブが、100年を超えて職業を通じて他者にサービス(奉仕)する精神を守り続け、時代や世界の変化に柔軟に対応して国際貢献、社会貢献を実践してきた背景を学ぶことができました。

本日の地区大会報告会では、次回の地区大会に向けて、今回の地区大会の報告とともに、良かった点や反省点について忌憚のないご意見や感想をお聞かせください。

幹事報告

川野幹事

1. 地区より、地区大会記録誌掲載用の写真募集のお願い
地区大会「各クラブおすすめのワンショット」を募集。おススメ写真がありましたら事務局へデータ送信ください。締切は4月3日(月)です。
2. 地区より地区研修・協議会詳細ご案内
※出席会員へ本日中に事務局よりメール転送しますので必ず確認ください。
3. RAC主催、ロータリー家族清掃活動及びポリオプラス募金活動のご案内(出欠回覧)
5月7日(日)若草公園9時集合、11時解散(予定)
※出席者はクラブジャンパー着用。タオル、帽子等は各自準備
※軍手・ちりばさみはRAC側が準備しますが持参頂いても結構です
4. 米山記念奨学会より「3千万円達成クラブ」として感謝状が届きました

●青少年奉仕委員会 RAC担当 中野副委員長
幹事報告にもありましたが5月7日RAC主催で家族清掃及びポリオプラス募金活動を行います。GW最終日と重なってはいますが多くの方の参加をお願いします

●地区大会本会議報告(野村・小宅・岩田・高橋・栗山)

2016-2017年度R I 第2720地区の地区大会が大分キャピタルRCのホストで3月24日、25日の2日間、大分市内を会場に開かれました。「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」をスローガンとした地区大会のうち2日目の本会議の様子を、5人がまとめ報告します。

開会アトラクションとして、NBU(日本文理大学)チャリーディングのダイナミックで華々しい演技が披露され、大分キャピタルRCの上田会員の素晴らしい歌声による国歌独唱で華やかな雰囲気の中、安満良明R I会長代理が入場、前田眞実ガバナーによる点鐘で、地区大会が開始されました。

立花旦子実行委員長が熊本地震の被災地である益城町をはじめ熊本から多くのクラブが大会に参加された事への謝辞と「あなたが1番わたしが2番」の精神の素晴らしさについて話し歓迎の言葉としました。続いて、来賓の廣瀬大分県知事が、熊本を視察した際に被災者の譲り合い・助け合いを感じる光景を目撃し感動したことを紹介し「九州各県の知事とともに被災地支援をこれからも行っていく。地方から助け合い支えあう精神はまさにロータリーの“I Serve”の精神に通ずるもので、この精神をもって地方創生の発展を目指しましょう」と挨拶しました。また、佐藤大分市長は、大会の大分開催とロータリーの社会奉仕活動への感謝を述べたうえで「大分市が“誰でも安心して暮らせる街”として、今後も発展していきたい、2018年の国民文化祭、2019年のラグビーWCに向けて盛り上げていきたい、どうか熊本の方も今回を機会に大分を楽しんで帰ってほしい」と挨拶しました。

そして前田Gが現況について、地区表彰基準の制定、RAC等を新設したほか、6月にEクラブを設立予定である旨、また、会員の増員3%UP(71名増)の目標に対し、現状2%の増員が図られている(残24名)ことなどを報告しました。

続いて安満R I会長代理が挨拶し、その中で、ロータリーの定款変更に触れ、「ロータリーの理念は変わっておらず、各クラブが定款をしっかりと熟読したうえで、細則の変更を行うことで、各クラブが3年後・5年後の未来の形を戦略とした設計を行えるよう、各クラブの自由裁量権を拡大したもので、必ずこうしなければならないという強制ではないことに注意するように」と説明しました。

このあと地区大会4委員会報告では、登録委員会よりチャリティゴルフ、地区指導者育成セミナー、女性会員セミナー、米山ナイト、本会議、R I会長代理晩餐会ならびに会員交流会の参加報告がありました。他の3委員会は、選挙管理委員会「選挙すべき事項なし」、信任状

委員会「R I 2720地区・74クラブ・2404名は全て適正である」、決議委員会「決議案12項目は全て承認」という報告内容となっています。

続いて青少年活動報告として3つの報告があり、I A Cは大分舞鶴高校I A Cの方々のパフォーマンスがとても印象的で、R A Cは16名全員で「日本一の伝説の地区目指してエイっエイっオー」の掛け声が勇敢でした。米山学友会の活動はバザーによる寄付活動が素晴らしいと思えました。

続く各種表彰では、2660地区（大阪）から阿蘇神社へ義援金が送られたことに対して、前田Gから感謝状の進呈がありました。また今年度は前田Gの強い意向で、表彰の充実が図られ今年は17項目の表彰が行われました。印象深かったのは「出席高齢会員」への表彰です。80歳以上の会員が2720地区で43名おられますが、最高齢者は97歳、熊本西南R Cの牧勝美会員でした。表彰台では背筋がピンと伸びて、とても97歳とは思えないお姿でした。前田Gのこだわりである「ホームクラブ出席率優秀クラブ」への表彰では、熊本菊南R Cが出席率90%という驚異的な数字でした。

この後、安満R I会長代理と、昨年7月に急逝された直前Gの野田三郎令夫人に記念品が贈呈されました。

続いて記念講演があり、ジャパネット高田の前社長の高田明氏が“人生は決断と実行の繰り返し”～夢を持ち続け日々精進～と題して約1時間にわたり自らが人生に必要なことだと思っていることを語りました。長崎県平戸市に生まれ来年70歳になるという高田氏、まず今を生きることの大切さを強調しました。未来のために頭を使いすぎると不安になるし、明日も変わらない。今を200%くらい生きることをやり続ければ、あすは変わると断言。実家のカメラ屋を引き継いだときの年間売り上げ3000万円を去年の売り上げ1800億円の会社にまで育て上げた高田氏の発言には説得力がありました。さらに高田氏は、過去のことを考えてもあすは変わらないし、今の瞬間をおろそかにしている人が多い。がんばったつもりはだめだし、脳の中で複雑なことを考えすぎている。イスラエルの物理学者で経営コンサルタントとして名を馳せているエリヤフ・ゴールドラットの著書「ザ・チョイス」を引き合いに、複雑さに惑わされず、シンプルに物事を考えることが大事で、課題があっても問題点の優先順位をつけて、その一つか二つを解決すれば後は問題にならないと強調しました。時間の関係で伝え切れなかったことがあると、今年出版した「伝えることから始めよう」に書いているのでよければ購入をとアピールして講演を締めくくり、ぜひ買いたいと思わせる中身の濃い講演でした。講演に対し、大分キャピタルR Cの藤野嘉雄会長から高田氏に謝辞があり、「大変おもしろかった。感謝の心を迷かけで表したい。感謝の心とかけて子供が生まれて会社を休むと解く。その心はサンキュー（産休）」に会場は笑いに包まれ、高田氏も「ジャパネットにスカウトしたい」と応じていました。

そして、別府4クラブの90歳以上3人を含むコーラスで、ロータリーソング、昴等の熱唱のあと、永田壮一GE

が壇上に登場し「職業は内科医、熊本地震で被災しました。Encourage Rotary Enjoy Rotary（ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しむ）をスローガンに活動しています。」と挨拶しました。

続いて、高山泰四郎GNが「1年3ヵ月後の就任に備えて勉強中。人数も少ない所属の大分1985RCでもガバナーが出来るという見本になる」と挨拶しました。

このあと各種大会の案内があり、このうち国際大会は6/11～14日にアトランタで開催、次年度の地区大会は2018年の3/16～17に熊本市民会館で開かれ、ホストクラブは熊本城東R Cだといったことが発表されました。

そして、大会講評になり、安満R I会長代理が「特にI A、R A、米山奨学会の報告を聞き、地区全体が活気に満ちていると感じた。大変すばらしい大会であった」と高く評価しました。

最後に、地区大会の森永隆二幹事が「手作りにこだわって運営しました。たくさんの方々に参加していただき感謝します」と閉会の辞を述べ、前田Gが点鐘して本会議を終了しました。

●地区大会報告（仲村地区副幹事）

R I 2720地区大会が3月24日(金)と25日(土)無事終了致しました。地区大会実行委員会の大分キャピタルR C森永副実行委員長より御礼のメールが届いておりますので報告いたします。

「皆様へ 24日・25日の地区大会ではお世話になりました。小さなトラブルはありましたが、大きなトラブルもなく無事に終了することが出来ました。これも皆様のご協力のお陰（と言うような簡単な言葉では言い表せないのですが・・・）です。本当にありがとうございました。まずは御礼と思い、メールさせて頂きました。感謝いたします。」

大分R Cの担当業務でございました大会受付において24日の袋詰め、25日の受付も問題なくスムーズに終わることが出来ました。特に25日は9時半からの長丁場でしたが、お手伝いをして頂いた会員の皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

大会のお土産である竹田の但馬屋さんの「荒城の月」の賞味期限が4月1日となっておりますので、本日お渡しが出来なかった会員のお菓子を後ろに置いておりますので、お好きな方はお持ち帰りください。

ニコボックス

野村 S. A. A.

●岩尾・永田・杉原・高山 各会員（25,000円）

地区大会での「ロータリー財団創立100周年記念チャリティゴルフコンペ」で、クラブ対抗の団体戦で、堂々と準優勝し、J C B金券25,000円をゲットしました。因みに個人戦では岩尾2位、高山10位、杉原29位でした。4人の熱意がこの結果を生んだと思いますので、この賞金をニコボックスします。

●栗山嘉文会員（2口）

3月11日に開催し、美馬会員にも参加していただいた坊ガツル野焼きのメモ帳が出来上がり、お手元にお配りしています。野焼きのビフォーからアフターまでを10枚

の写真で構成して仕上げました。6カット目の写真は江原会員の友人が撮られた、炎が、「まるで飛び立つ火の鳥」のような写真を使わせてもらいました。美馬会員、江原会員ありがとうございました。また、表紙のイラストは当社社員の作品です。

坊ガツルでの活動を始め、「ずっと先まで明るくしたい」をキャッチフレーズに「快適で環境にやさしい毎日の子供たちの未来につなげていく」活動を今後も続けて行きます。

お知らせ

1. 地区研修・協議会

4月9日(日) 10:00~16:30 熊本学園大学
 会長部会：仲村(代理)、幹事部会：馬場、管理運営部会：山本舜、公共イメージ部会：和田政、会員増強部会：工藤、社会奉仕部会：江原、国際奉仕部会(地区兼任)：荘野、青少年奉仕部会：鎮西、和田康、R財団部会：栗山 以上10名
 ※大分駅~現地バス乗車3名/山本舜、和田政、和田康

※4月18日例会は同協議会の報告会です。出席の方は宜しくお願いします。

2. 家族清掃及びポリオプラス募金活動(小雨決行)

5月7日(日) 若草公園 9:00集合~11時解散予定
 ※クラブジャンパーを着用。タオル、帽子は各自準備
 ※軍手・ちりばさみは主催者準備

3. 人吉RC創立60周年記念式典

5月20日(土) 13:30~20:00
 記念式典 人吉市カルチャーパレス
 記念祝宴 清流山水花あゆの里
 出席者：鈴木会長

4. 竹田RC創立60周年記念式典

6月4日(日) 15:00~ ホテル岩城屋
 記念式典 15:00~、祝賀会17:00~
 出席者：麻生副会長、川野幹事、仲村会員

例会予定

- 4月11日(火) 新会員歓迎夜の例会
 18:30点鐘~例会行事~懇親会
 アリソンホテル大分2階アリソンホール
 出席：8,000円、欠席4,000円(後日請求)
- 4月18日(火) 工藤 隆ガバナー補佐訪問
 地区研修・協議会報告会

4月25日(火) 卓話/澤田達雄 氏
 (大分マリンパレス水族館「うみたまご」飼育部)
 “動物たちの「ゆる〜い解説」”

5月2日(火) ※休会/昼も夜も例会はありません

5月9日(火) 夜間例会 18:30点鐘(18:20~食事)
 大分オアシスタワーホテル21階エトワール
 卓話/山本舜治会員
 “おいしく食べて全身健康”

5月16日(火) 卓話/工藤洋市会員

5月23日(火) 新・旧クラブ協議会(全員協議会)
 ※現年度委員長より活動まとめ発表

5月30日(火) ※休会/昼も夜も例会はありません

6月6日(火) 新年度クラブ協議会(全員協議会)
 新年度委員会ごとに次年度活動話し合い

6月13日(火) 夜間例会 18:30点鐘(18:20~食事)
 大分オアシスタワーホテル21階エトワール

例会変更

クラブ名	例会日	変更の理由	通常例会場
大分東	4/13(木)	野外家族例会	トキハ会館
大分臨海	4/17(月)	新会員歓迎例会	★★★ 大分オアシスタワーホテル
大分城西	4/19(水)	創立27周年記念例会	大分オアシスタワーホテル
大分東	4/20(木)	夜の例会	トキハ会館
大分臨海	4/24(月)	親睦家族バス旅行	大分オアシスタワーホテル
大分1985		大分・熊本地震支援プロジェクト	トキハ会館
大分南	4/28(金)	夜の親睦例会	トキハ会館

週報編集担当者

4月11日号	高橋能樹
4月18日号	岩田俊昭
4月25日号	福田健二
5月9日号	仲摩和雄

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ
 我等のロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
 TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
 TEL 097 (538) 1111 (内線5488-89)
 E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>